

かたの



平成26年
12/1

市議会だより

議会ニュース

市議会の新しい体制がスタート

議長に前波議員、副議長に友井議員、監査委員に久保田議員



新学校給食センター建設予定地(倉治9丁目地内)



就任のごあいさつ
議長 前波 艶子

第3回議会定例会において、第44代交野市議会議長に就任いたしました。新市長初め、職員の皆様と両輪の如く協力し合い、交野市・市民のために、より良い市政になるよう議会運営に努めて参ります。皆様のご支援・ご協力よろしく申し上げます。

編集＝広報委員会 発行＝交野市議会

目次

- 2 議会ニュース
- 3-6 一般質問
- 7 委員会審査のあらまし
- 8 議会で決めたこと

議会新役員を選出 市議会の新しい体制がスタート

議長に前波艶子議員（交星クラブ）、副議長に友井健二議員（公明党）
監査委員（議会選出）に久保田哲議員（市民クラブ）が就任

本会議の動き

第3回議会定例会

今議会は、9月30日から10月24日の25日間を会期として開かれました。

初日に議長選挙を皮切りに、副議長、監査委員（議会選出）、議会運営委員会委員の選出を行いました。

10月1日に常任委員会委員、派遣議員などを選出し、新体制（下表）での運営がスタートしました。

2日からは、本格的な議案審議が始まり、まず「25年度交野市健全化判断比率の報告」他5件の報告を受けた後、「教育委員会委員の任命」の人事案件に同意し、「交野市保育の実施に關する条例を廃止する条例」他4議案を可決しました。

また、25年度の一般会計他5特別会計の決算の審査のため、決算特別委員会が設置され、各決算を付託することを決めました。他にも、「交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に關する基準を定める条例

の制定」他1議案を総務文教常任委員会に、「平成25年度交野市水道事業会計決算認定」他4議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。（7ページ参照）

次に、「交野市として集団的自衛権閣議決定に抗議を表明するよう、勧告していただく請願」が提出され、採決の結果、賛成少数で不採択となりました。

20日～22日には、市政全般に対する一般質問（3～6ページ参照）を行いました。

最終日10月24日は、決算特別委員会及び2常任委員会の各委員長から付託案件の審査の概要と結果の報告が行われ、各決算が閉会中の継続審査となり、2常任委員会の付託案件の採決の結果、すべての議案が認定・可決しました。

次に、追加上程された「副市長の選任」他1議案及び意見書4件を同意・可決した後、「議員の派遣」並びに、議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。

■議会役員と各委員会委員 ◎…委員長 ○…副委員長

議長：前波艶子	副議長：友井健二	監査委員（議会選出）：久保田哲
議会運営委員会	◎三浦美代子・○久保田哲・皿海ふみ・浅田耕一	
総務文教常任委員会	◎野口陽輔・○坂本顕・片岡弘子・皿海ふみ・友井健二・三浦美代子・浅田耕一	
都市環境福祉常任委員会	◎新雅人・○兼田龍洋・松本直高・中上さち子・坂野光雄・久保田哲・前波艶子	

■議会選出の派遣議員・委員

四條畷市交野市清掃施設組合議会議員	松本直高・兼田龍洋・皿海ふみ・中上さち子・新雅人・野口陽輔
北河内4市リサイクル施設組合議会議員	坂野光雄・三浦美代子
交野市農業委員会委員	浅田耕一
東部大阪治水対策促進議会協議会委員	坂本顕・片岡弘子・野口陽輔
片町線複線化促進期成同盟会委員	皿海ふみ・野口陽輔
交野市山地対策協議会委員	前波艶子
淀川左岸流域下水道整備促進期成同盟会委員	兼田龍洋・中上さち子・新雅人・久保田哲
交野市都市計画審議会委員	松本直高・中上さち子・三浦美代子・久保田哲・浅田耕一
交野市基本構想審議会委員	片岡弘子・坂野光雄・新雅人・野口陽輔・浅田耕一

日本共産党

中上さち子・皿海 ふみ
坂野 光雄

子ども医療費助成の拡充を ほか

問 子ども医療費助成の年齢拡充を望む声は多い。中学校卒業までの通院助成に必要な予算はいくらか。

答 年間で約6300万円の増額見込みである。

問 市長は医療費の助成拡充をどう考えているのか。

答 拡充に取り組みたいが、財源も必要、検討したい。

要望 子育て世代が最も求める支援は負担軽減であり、助成年齢の拡充を求める。

改定介護保険制度について

問 来年4月から介護保険制度はどう変わるのか。

答 要支援者の訪問・通所介護を介護給付から市の総合事業に移行し、サービス提供者にNPOやボランティアも参画。特別養護老

ほか

人ホーム入所は原則要介護3以上に。また利用者負担の見直しも予定されている。

問 サービスの基準・質の維持をどう考えるのか。

答 新制度後も可能な限り現行水準維持に努めたい。

要望 要支援者のサービス水準が保証されない総合事業は延期すべき。施設から排除された要介護者対策について次期介護保険事業計画に盛り込むべきである。

LINE問題、交野病院問題について

問 交野選出府議のLINE E問題がマスコミで大きく報道された。経過を聞きたい。

答 昨年11月頃、府議が校内の行事や祭りで名刺を配布し、中学生とLINEでトラブルがあったとの声が

市に寄せられた。又、府議のブログに中学生が特定される状況でアップされていた。12月に、所属政党の幹部に府議の行動の善処について申し入れた。

問 市は7月に、交野病院の産婦人科新設問題で、地方新聞の記事と府議のブログに対し、掲載内容の訂正と謝罪の申し入れを行った。今もこの立場に変わりがいいか。

答 事実と異なる記事を掲載したことに対し行ったもので、当然である。

問 新市長は、市長選挙で問題を起こした府議から、選挙ハガキや候補者カー貸出等の支援を受けたのか。

答 コメントは控えたい。

星田北の大規模商業施設の誘致について

問 星田北の第二京阪沿道に大規模商業施設の誘致が検討されている。内容は。

答 食品スーパーや専門店・アミューズメント施設・飲食店などの複合型の

商業施設で、寝屋南の大規模商業施設と同規模程度で検討されている。

問 市内の商業や産業に与える影響はどうか。

答 まちの魅力の向上や、にぎわいが創出される。

問 既存の商店街や店舗への影響が懸念される。商業・産業関係者や地元住民の意見も聞くべきでは。

答 本事業は、土地所有者が土地区画整理組合を設立し詳細を決めるもので、広く市民から意見を聞く位置づけではない。

意見 市としても道路整備等に多額の税金を投入する事業であり、地権者だけでなく、商業関係者や市民の意見を聞く必要がある。



大規模商業施設誘致が検討される星田北地域

会派無所属 兼田 龍洋

街の情報発信力などについて

問 現在のホームページは、体系だったものとはなっておらず、1つの施策を複数の部署が実施しているような場合には、それぞれの課のページを見ないとなかなかその情報が見られない。

改善の余地がまだまだあると感じているがどうお考えか。

答 市外の方々へのPRとしてホームページの重要性につきましましては、十分認識しているところです。

これまでわかりやすい情報提供に努めてきて、リニューアルなど実施し改善に努めてきたところでございます。今後、市として重点的に取り組む施策など、よりPR性の高いホームページとしていくことを心がけてまいりたいと考えております。

交星クラブ

浅田 耕一
前波 艶子

所信表明について

ほか

問 今回の所信表明では

「前市政からの継承と変革」を掲げられているが、市長は何を継承し、どう変革していくかとしているのか。

答 今回の市長選挙で私が掲げた政策などは、前市長が掲げる政策と大きく差があるわけではない。たとえば、自然環境の保全を例にとっても、これは交野市民の共通の願いであることは間違いなく、私の思いと前市長の思いを比較しても、その向うべきところは、同じベクトルであったと認識している。また、まちづくりに関しても、交野のまちの発展に全力を傾注することとは市長としては当然の責務であり、今後もこれまで

の良好な住宅都市としての発展を維持しながらも、営

農意欲がある方については、市としてもその支援を行い、その一方で土地活用が図られる場合には、適切な規制、誘導により良好な

まちの形成を図っていきたいと考えている。こうした点を総じて、継承していくと述べたものである。ただ、目標を達成するための手段としては、これまでの市政は一定評価をするものの、良いものはよい、変えるべきところは変えていくといった、私なりに検証し、是々非々で取り組んでいく、これこそが変革であると考えている。

安心・安全の

まちづくりについて （消防行政について）

問 近年の災害事象は多種

多様を極め、想像を超えるような災害が地球規模で頻発している。こうした災害に対し、市民の生命と財産を守る役割を担う基礎自治体としては、常日頃からの危機管理体制の確立などが必要と考えるが、市の考えは。

答 本市の災害対策の中心的役割を担っているのは、消防本部であり、常日頃より、装備の充実など消防力の強化に努めるとともに、地域の消防分団と連携を強力に図りながら、現在のところ本市における災害及び救急対応に当たっている。特に、消防本部の職員体制については、消防に直結する部分があることから、職員の低

下を招かないよう、再任用職員の雇用などにより、その知識と経験を補充し、職員体制の充実・強化に努めてきた。しかしながら、昨今の災害事象を見ても、今後、想像を超える災害が発生することは決してないとは言いきれず、また、災害の状況によっては本市だけでは対応できないことも容易に想定される。そうした際には、既に締結している大阪府下広域消防応援協定や大阪府市町村航空消防応援協定などを活用しながら、対応していきたい。



災害対策の中心的役割を担っている消防本部

会派無所属 坂本 顕

市長の所信表明 について

問 所信表明では福祉につ

いて一切触れられていないが、市長の福祉施策の考えは？

答 特に触れてはいないが、多くは国・府の制度によるものなので社会保障分野については基本的に継承との思いである。

問 小学3～4年生の少人数学級の今後について。

答 高学年への拡大も視野に入れて検討したい。

意見 ゴミの出し方や防災時の連絡など、市の情報を言葉や文字で伝える際は子ども、高齢者、障がい者、外国人に対しわかりやすいよう英語版やフリガナ版、平板な言い方などの言葉使いを留意すべきではないか。

例 河川が氾濫したので避難して↓川の水が増えて危ないので逃げて

市民クラブ

野口 陽輔
久保田 哲

新市長の所信表明について 若い世代を呼び込むための総合的な施策を ほか

問 この5年間でゼロ歳から14歳までの子供たちの数が千人減っております。これまでの施策が、どこまで効果があつたのか今一度、見直す必要があると思ひます。待機児童の解消や乳幼児医療費の拡充なども重要ですが、若い世代を呼び込むための住宅施策なども含めた総合的な施策が重要と考えるが市長のお考えをお聞かせください。

答 総合的な取り組みが、ということでは認識いたしております。長野県の下條村というところがあります。その村の村長が手がけたのは、若者向けの住宅の建設

であつたわけでありまして。そしてまた、その村長が今取り組んでおられるのは、そういった若い世代が村に移り住んできて、とにかく必要になるのは仕事だということ、今、企業誘致、全力を注いでおられる。というふうにお聞きしております。総合的な若い世代への環境を整えていくということについては私も同感であります。ただ、その具体的な、総合的な施策について、この段階で答弁できる状況ではありませんが、その重要性については十分認識しているところでありまして。

健康への取り組みを更に前進させるべき

健康への取り組みを 更に前進させるべき

問 体育協会、体文協など文化活動、スポーツ活動というのも健康の一つの大きなテーマであります。しかし、この分野は庁内では、教育委員会が担当しており、また、健康というテーマにおいては健やか部が担当しております。健康寿命を長くしていくために更に推進して行くためにも庁内の体制を見直し、庁内一体となつて取り組んでいく体制づくりをする必要があると考えますが、市長のお考えをお聞かせください。

答 健康というキーワードに関して、ある部分は教育委員会、ある部分は健やか部であつたりと、この連携がとれているのか、一体感があるのかというのはご指摘のとおりであろうと思ひます。まずは行政組織としてのネットワーク化や体

制づくりは、大きな意味を持つものであると考えております。そのためにも市役所内の体制づくり、ネットワーク化というものは重要でありテーマをしっかりと共有した形での庁内体制づくりについて、一定の方向性を示していかねばならないと考えております。



健康寿命を延ばす元気アップ体操

その他の質問

- ・雇用について
- ・公共施設の老朽化対策について

所信表明について ふるさと納税について

会派無所属 松本 直高

問 これまでの市政からの継続と変更について。

答 第4次交野市総合計画みんなの、かたの、基本構想の理念は継承し、変更として、政策立案の部門の強化等を検討して参りたいと考えております。

問 ふるさと納税への取組みについて。

答 ふるさと納税は、本市においても年々増加の傾向にあり、工夫次第で寄附を獲得できる可能性を大いに秘めております。また、まちのイメージを高め、愛着度を形成し、かつ経営資源の獲得を目指す活動であるシティプロモーションの手段の一つとして活用することとは大変有効であり、今後他市の例を参考にしながら、さらなる取組みを進めていきたいと考えております。

公明党

三浦美代子・友井 健二
新 雅人

産婦人科設置の推進について ほか

問 交野市内で妊婦が分娩できる医療機関は現在1カ所しかない。市長は今回教育と子育てで住みたいまちランキングアップを公約に掲げられたが、現在ある1カ所も先生も高齢と聞いており、「安心して交野市内で子どもを産む環境づくり」についてどう考えているのか？

答 現在交野病院に産婦人科の早期開設を要請しているのか？

要望 交野病院は努力して頂いていると思うが、厳しい現状の中、単にお願しているだけではだめだと思えます。市長自ら動く、あるいは行政経営の観点から産婦人科設置推進に頑張ってください。

環境行政について

・ごみの収集の市民ニーズへの対応。

・地域ネットワークについて助成、相談窓口並びに市民への周知を要望。

地方創生について

・雇用の創出にはプロのコーディネーターの視点が大事。

教育環境（学習環境など）について

問 全国学力・学習状況調査の結果分析で、市として「家庭での学習習慣」に課題があるとのことですが、今後の取り組みは？

答 学習支援員の派遣で放課後学習を拡大、家庭学習につなげる授業実践の推進、中学校生活に向けて、小学校6年生に配布する「学習の仕方」という手引きの配布など。

要望 学校図書館の充実に向け、「学校司書の配置拡充」と「クーラーの設置」を。

問 ピアサポーター（臨床心理士）に対する学校からの派遣要請が多いとの事ですが人数を増やす考えは？

答 ピアサポーターの配置拡充を検討したい。

安心・安全のまちづくりについて

問 交野の山の枯れ木が急速に拡がっているが土砂災害の危険度が上がるので

は？

答 水源の涵養や土砂の流出を防御する機能が低下することが予想されるものの現在のところナラ枯れが原因で発生した土砂災害の事例はない。

問 事例はないとはいえ、どのような対応が必要なのか？

答 集中的に枯れている場所については植樹も必要かとは思いますが、現時点で指針や目安が明確ではないので情報収集に努めたい。

問 防犯カメラの拡充についての考えは。

答 交野警察署、教育委員会等々意見をいただき、効果的な設置場所の選定を進めていきたい。

行政サービスについて

・「市民にわかりやすい予算書」の改善と周知を要望。

その他の要望

「地域の防災マップ」作成への幅広い支援。

会派無所属 片岡 弘子
教育行政について

問 近年スマートホンやゲームの普及により子どもたちが外で体を動かすことが、減少しているのではないのでしょうか。また子どもたちが安心して遊べる公園は子供たちや市民の憩いの場になっていないと思いませんか。しかし中にはせっかく公園として整備されているも、地域の方にうまく利用されていない場所もあるのではないかと思います。勉強も大切ですが、子どもたちがのびのびと遊べる場所も必要ではないか。公園のあり方について市長にお聞きします。

答 現在安全第一という事で、遊具の点検を優先に管理しています。

また都市公園におきましては改善の必要な箇所につきましては改善を実施していきたいと思う。

委員会審査のあらまし

総務文教常任委員会 (10月8日)

交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定など2議案を可決

議案第45号 交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

▼概要 子ども・子育て関連3法の成立に伴う児童福祉法の改正に基づき、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めるもの。

▼結果 可決(満場一致)

議案第52号 平成26年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

▼概要 水痘及び成人用肺炎球菌ワクチン接種関連費用に係る予算等の補正。

▼結果 可決(満場一致)

都市環境福祉常任委員会 (10月8日)

平成25年度交野市水道事業会計決算認定他3議案を可決

議案第44号 平成25年度交野市水道事業会計決算認定

▼概要 総事業収益13億3,843万円・事業費用12億1,133万円・純利益1億2,710万円。

▼結果 認定(満場一致)

議案第46号 交野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定

▼概要 子ども・子育て関連3法の成立に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定めるもの。

▼結果 可決(賛成多数)

議案第47号 交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

▼概要 子ども・子育て関連3法の成立に伴い、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定めるもの。

▼結果 可決(賛成多数)

議案第54号 平成26年度交野市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

▼概要 私市汚水幹線汚水貯留槽設置工事に係る債務負担行為。

▼結果 可決(満場一致)

議案第55号 平成26年度交野市水道事業会計補正予算(第1号)

▼概要 資本的収入の予算額並びに継続費の総額及び年額割の変更補正。

▼結果 可決(満場一致)

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)													
	無所属		共産			公明		市民		交星				
案 件 名	松本	兼田	坂本	片岡	皿海	中上	坂野	友井	新	三浦	久保田	野口	浅田	前波
(請願第1号) 交野市として集团的自衛権閣議決定に抗議を表明するよう、勧告していただく請願について	×	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	
(議案第46号) 交野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
(議案第47号) 交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
(議員提出議案第12号) 大阪府の乳幼児医療費助成制度の拡充を求める意見書の提出について	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※無所属は会派無所属、共産は日本共産党、公明は公明党、市民は市民クラブ、交星は交星クラブです。

※1 前波議員は議長として立場上、採決には参加していません。

平成26年第3回議会定例会（9月30日～10月24日）

案 件 名		本会議結果
選1号	交野市議会議長の選挙について	当選
選2号	交野市議会副議長の選挙について	当選
議56号	監査委員の選任について	同意
	交野市議会運営委員会委員の選任について	選任
	交野市議会常任委員会委員の選任について	選任
選3号	北河内4市リサイクル施設組合議会議員の選挙について	当選
選4号	四條畷市交野市清掃施設組合議会議員の選挙について	当選
	交野市農業委員会委員の推薦について	推薦
	議会選出の派遣委員の選任について	選任
	議席の指定について	決定
報8号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報9号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報10号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報11号	平成25年度交野市健全化判断比率の報告について	報告
報12号	平成25年度交野市下水道事業特別会計資金不足比率の報告について	報告
報13号	平成25年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告について	報告
議37号	教育委員会委員の任命について	同意◎
議員9号	決算特別委員会の設置について	可決◎
議38号	平成25年度交野市一般会計歳入歳出決算認定について	継続
議39号	平成25年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議40号	平成25年度交野市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議41号	平成25年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議42号	平成25年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議43号	平成25年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	継続
議44号	平成25年度交野市水道事業会計決算認定について	認定◎
議45号	交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決◎
議46号	交野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決○
議47号	交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決○
議48号	交野市保育の実施に関する条例を廃止する条例について	可決◎
議49号	交野市放課後児童会条例の一部を改正する条例について	可決◎
議50号	交野市老人医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決◎
議51号	交野市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例について	可決◎
議52号	平成26年度交野市一般会計補正予算（第2号）について	可決◎
議53号	平成26年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	可決◎
議54号	平成26年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	可決◎
議55号	平成26年度交野市水道事業会計補正予算（第1号）について	可決◎
請1号	交野市として集団的自衛権閣議決定に抗議を表明するよう、勧告していただく請願について	不採択
議57号	副市長の選任について	同意◎
議58号	工事請負契約の締結について（交野市新学校給食センター建設工事）	可決◎
議員10号	軽度外傷性脳損傷に関わる周知及び防災認定基準の改正などを要請する意見書の提出について	可決◎
議員11号	「危険ドラッグ（脱法ハーブ）」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書の提出について	可決◎
議員12号	大阪府の乳幼児医療費助成制度の拡充を求める意見書の提出について	可決○
議員13号	奨学金制度の充実を求める意見書の提出について	可決◎
	議員の派遣について	決定
	議会運営委員会の所管事務調査について	決定
	常任委員会の所管事務調査について	決定

※選は選挙、議は議案、報は報告、議員は議員提出議案、請は請願です。本会議結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。

議会の傍聴にお越しく下さい
～平成26年第4回議会定例会の予定～

12月1日（月） 本会議
 12月15日（月）～17日（水） 本会議（一般質問）
 12月19日（金） 本会議（委員長報告・採決）